

写真の町 通信号外09

写真家の人生・活動がさまざまな角度から描かれ映画化されています。映画になった写真家たちと写真集をご紹介します！

Vol.19

映画になった写真家たち

□写真家の姿を追うドキュメンタリー風のものもあれば、写真家をモデルにしたストーリー調のものも。映画から観るもよし、写真集から観るもよしです！



「未来をなぞる
写真家・島山直哉」

監督 島山容平
公開 2015年8月15日

東日本大震災の津波で故郷・岩手県陸前高田市の実家を流され、母親を亡くし、4年間、頻りに故郷に戻って風景写真を撮影し続けてきた、写真家・島山直哉に密着し、その眼差しの先を追うドキュメンタリー。

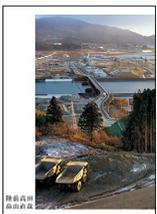
島山直哉 1958- 第19回(2000) 東川賞国内作家賞受賞作家

東京を拠点に活動を行い、自然・都市・写真のかかわり合いに主眼をおいた、一連の作品を制作。作品は国内外の美術館などに多数収蔵。

1997年第22回木村伊兵衛写真賞受賞。

2001年には世界最大の国際美術展である『ヴェネツィア・ビエンナーレ』に日本代表の一人に選ばれている。

東日本大震災の発生以来、故郷・岩手県陸前高田市の変貌する風景を撮り続けている。



島山直哉
陸前高田
陸前高田



「気仙川」
2015年河出書房新社

「陸前高田 2011-2014」
2012年河出書房新社

□これから公開の映画



「MINAMATA」

監督 アンドリュー・レビタス
公開 日本での公開日は未定
※2020年2月のベルリン国際映画祭にて披露

70年代、日本における“四大公害病”のひとつである「水俣病」の実状を取材し、世界に発信したアメリカ人写真家の闘いを描く映画。写真家ユージン・スミスとジョニー・デップが演じる。

W. ユージン・スミス 1918-1978

数多くの優れたフォトエッセイを発表し、フォト・ジャーナリズムの歴史に多大な功績を残したアメリカの写真家。公害汚染に苦しみ「水俣」の漁民たちによりそった取材の仕事などが知られる。彼の死後、人間性や社会性を重視した写真作品を対象として、ユージン・スミス賞が設けられた。



写真集
水俣
MINAMATA
W. ユージン・スミス
アイルームスミス
中野量太監訳

「写真集 水俣」
1991年 三書房(新装版)



「浅田家！」

監督 中野量太
公開 2020年10月2日

写真家・浅田政志による「浅田家」「アルバムの子カラ」の2冊の写真集を原案に、中野量太監督が、実話に基づき独自の目線で紡いだオリジナルストーリー作品。写真家・浅田政志を二宮和也が演じる。

浅田政志 1979-

自身の家族を被写体にして、ラーメン屋や消防団などフィクションの設定での家族写真を撮影した「浅田家」で第34回木村伊兵衛写真賞を受賞。

「アルバムの子カラ」では東日本大震災の津波で泥だらけになった写真を洗浄し元の持ち主に返すボランティア活動に参加し、作業に励む人々を約2年間にわたって撮影した。



「浅田家」2008年 赤々舎



「過去はいつも新しく、
未来はつねに懐かしい」
写真家 森山大道

監督 岩間玄
公開 2021年4月30日

1968年に出版された森山大道のデビュー写真集「いばん劇場写真帖」復刊プロジェクトにカメラが密着。伝説の写真集を復活させるプロジェクトの舞台裏と、森山のスナップワークの秘密に迫っていく。

森山大道 1938-

スナップショットの名手として知られている森山は、国内のみならず海外でも高い評価を集め、若い世代からも絶大な支持を誇る。

そのハイコントラストや粗粒子画面による作風は「アレ・ブレ・ボケ」と形容される。2019年ハッセルブラッド国際写真賞受賞。

「いばん劇場写真帖」
2018年 日曜社(復刻版)

□海外の写真家の映画

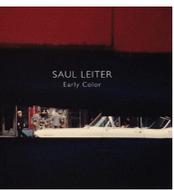


「写真家ソール・ライター
急がない人生で
見つけた13のこと」

監督 トーマス・リーチ
公開 (日本) 2015年

1940年代からのニューヨークで一世を風靡したものの、表舞台から姿を消した写真家ソール・ライター。2006年、初の作品集の出版は、80歳を超えた「巨匠の再発見」だった。カラー写真の先駆者とも称された写真家の半生を追う。

ソール・ライター 1923-2013



「Early Color」
2006年 Steidl (Illustrated Edition)

1946年に画家を志し、ニューヨークへ。ユージン・スミスらと知り合い、1960年からカラー写真も撮り始める。「ライフ」やフアッション誌で活躍した後、1980年代に一線から退く。2006年に写真集「Early Color」を刊行。欧米各地でも展覧会が開かれる。都市風景をユニークに映し出すスタイルで、熱狂的なファンを多く持つ。

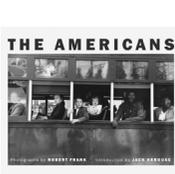


「Don't Blink
ロバート・フランクの
写した時代」

監督 ローラ・イスラエル
公開 (日本) 2017年

「THE AMERICANS」で写真史に多大な影響を与えたロバート・フランク。ポップ・ディランをはじめとする各時代の空気を伝える音楽と映像によって、写真家ロバート・フランクの人生と、彼が見つめた時代をつづっていくドキュメンタリー作品。

ロバート・フランク 1924-2019



「THE AMERICANS」
2008年 Steidl (Reissue版)

スイスに生まれ、23歳でニューヨークへ移住。「THE AMERICANS」では移民の目から見たリアルなアメリカ社会をありのままに表現した。それまで客観性に重きが置かれていたフォトドキュメンタリーを、私的な表現ができるアートの1ジャンルとして開拓した功績は、後進の写真家にも大きな影響を与えた。

□今回紹介した写真集はせんとぴゅあ!!
ほんの森でご覧いただけます！

文化ギャラリー information

東川町文化ギャラリーは休館中です。
事務所は役場2階に移動しています。

ウォールギャラリー展示情報

9月4日(金)～9月29日(火)
写真甲子園2020「北海道ブロック初戦応募作品展」
2020年7月31日締め切りの写真甲子園初戦応募作品の中から北海道ブロックより応募のあった学校の作品を展示します。

フォトフェスタや写真甲子園のフェイスブックやインスタグラムをご存知ですか？さまざまな出来事を発信しています！ぜひいいね！やフォローをお願いします！



フォトフェスタ

写真甲子園

今回掲載した情報については、この参考としてご覧ください。
発行 二〇二〇年九月
編集・発行 東川町写真の町課